

能力開発セミナー

港湾カレッジ 2024年度版

YOKOHAMA
HARBOR
COLLEGE



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構神奈川支部
港湾職業能力開発短期大学校横浜校
YOKOHAMA HARBOR COLLEGE

2024年度 能力開発セミナー

| コース番号 | コース名 (メッセージテーマ) | 予定講師 | 日程 | 定員 | 受講料 (円) (税込) | 掲載 ページ |
|-------|---|--|--------------------------|----|--------------------|-----------|
| M01 | 【仕事と人を動かす現場監督者の育成】 (現場のリーダーとして必要なスキルを習得する！) | 元 (株)ダイトコーポレーション 常務取締役 柴原 優 治 | 5/22(水)～5/23(木) | 10 | 8,000 | 2 |
| M02 | 【港湾料金の仕組みと収益力の改善】 (スキルアップを計るには必要な知識！) | 元 三菱倉庫(株) 横浜支店長代理 元 金港サービス(株) 取締役 鹿野 益 男 | 6/11(火)～6/12(水) | 12 | 7,500 | 3 |
| M10 | | | 2025年 1/14(火)～1/15(水) | 12 | 7,500 | |
| M03 | 【実践貿易実務】 (海上輸送を主とした貿易の流れの基盤 となる知識を習得しよう！) | 元 (株)ダイトコーポレーション 常務取締役 柴原 優 治 ・ 港湾カレッジ講師 奥田美都子 智田 幹 弥 | 8/6(火)～8/7(水) | 15 | 6,500 | 4 |
| M07 | | | 10/2(水)～10/3(木) | 15 | 6,500 | |
| M04 | 【物流ABC(活動基準原価計算)による倉庫管理】 (物流ABCが物流管理を変える！) | 元 いすゞライネックス(株) 海外業務部長 元 佐川グローバルロジスティクス(株) 顧問 山 縣 敏 憲 | 8/8(木)～8/9(金) | 10 | 8,500 | 5 |
| M05 | 【他法令を絡めたNACCSによる輸出入通関業務の実践】 (輸出入通関業務にかかわる技能の高度化をめざして！) | ・ 港湾カレッジ講師 智田 幹 弥 | 8/22(木)～8/23(金) | 10 | 8,000 | 6 |
| M06 | 【技能伝承のための部下・後輩指導育成】 (自律的な部下を育てる方法をマスターしよう！) | 元 (株)ダイトコーポレーション 常務取締役 柴原 優 治 | 9/12(木)～9/13(金) | 10 | 8,000 | 7 |
| M08 | 【ヒューマンエラー防止実践手法】 (エラー再発防止策の実践力を習得しよう！) | 元 (株)ダイトコーポレーション 常務取締役 柴原 優 治 | 10/17(木)～10/18(金) | 10 | 8,000 | 8 |
| M09 | 【5Sによるムダ取り・改善の進め方】 (現場改善、業務改善スキルの向上をめざして！) | 元 (株)ダイトコーポレーション 常務取締役 柴原 優 治 | 11/14(木)～11/15(金) | 10 | 8,000 | 9 |
| M11 | 【物流・流通に必要な財務状況改善のノウハウ】 (コストの見える化による経営の健全化をめざして！) | ・ 港湾カレッジ講師 小池 慎 介 | 2025年 2/12(水)～2/13(木) | 10 | 8,500 | 10 |

☆ 全コース 時間帯：9：30～16：30 日数：2日間 時間：12時間

☆ 能力開発セミナーとは

港湾カレッジでは、港湾を中心とする物流作業現場で働く従業員の方の、現場に即した実践的な知識や技能・技術を習得することを目的とした現場力強化のための短期間の技術講習です。貴社の人材育成、キャリア形成にご活用いただきますようご案内申し上げます。

受講者満足度 100% (令和5年度実績)

セミナー終了後に、受講者の方にアンケート調査のご協力をお願いしております。
セミナーを受講して学んだことが「大変役に立った」「役に立った」との声を多数いただいております。

○ 受講者様の上司・人材育成担当者からの声

- ・ 荷役効率を向上させるために、作業員への指示が明確に出せるようになった。
- ・ 細分化されたサービス内容を荷主に提示し、個別の品質向上と収益力の向上に繋がった。
- ・ インコタムズや2024問題など既存業務の背景や今後の課題の理解につながった。
- ・ 資料が分かりやすくまとめられており、事業主側も勉強になった。
- ・ 他法令等の知識が増えたことで、調べたり確認する手間が減った。

☆ オーダーメイド型セミナーをぜひご検討ください！

申し込みたいんだけど・・・

- ・ 公開中のセミナーは日程が合わない。連日では無理だ。
- ・ 自社の実情や要望にあった講習を実施したい！
- ・ 講習の成果をすぐに仕事に役立てたい！

・・・など

ご相談の上、カリキュラム内容、講師、会場(当校開催が基本ですが、貴社の会議室でも可)を設定し、実施することができます。

1セミナー12時間以上(1日6時間として2日間以上、連日でなくても可)

ぜひ従業員教育や従業員のスキル向上にお役立てください。

【お問い合わせ先】

港湾職業能力開発短期大学校横浜校 学務課 (Tel) 045-621-5932



☆仕事と人を動かす現場監督者の育成 (現場のリーダーとして必要なスキルを習得する！)

概要

港湾を中心とした物流作業現場における作業段取りや指示、後進育成などの技能伝承をめざして、現場リーダーとして身につけておくべき基本スキルを確認し、監督者として担当者との関わり方や仕事と現場を動かしていくためのポイントを習得します。

- コース番号 <M01>
- 日 時 2024年5月22日(水)～23日(木) 2日間 9:30～16:30
- 会 場 港湾職業能力開発短期大学校 横浜校
- 定 員 10名
- 受講料 8,000円(テキスト代等含む)
- 予定講師 元 株式会社 ダイソーコーポレーション
常務取締役 柴原 優 治

カリキュラム内容

- ① 現場監督(主任)の役割と意思決定(権限)と責任
- ② 作業の段取り確認と作業安全の確保、作業品質の維持、作業進捗の確認
- ③ 段取り、作業指示、問題解決、作業者の意欲向上ととりまとめ
- ④ 組織論(業務管理・人間関係論・モチベーション理論)と組織開発
- ⑤ 現場のコミュニケーション、チームビルディング、班のマネジメントケーススタディ
- ⑥ 管理目標の設定、事故ゼロ、ヒヤリハット、熱中症状対策
- ⑦ 全体的な講評及び確認・評価

港湾・物流を中心とした現場監督に従事する技能・技術者で、特に指導的・中核的な役割を担う者またはその候補者にお勧めです！



参加受講者の声！！



- ・フォアマンとしてもそうだが、社会人としても必要な考え・スキルについての講義もあり、自己啓発につながった。
- ・入社してからどんな気持ちでどのような態度で現場に挑めば良いか曖昧だったが、それらが解消された。
- ・荷役作業の最高責任者としてどのような事に注意したり、知識として何が必要か見つめ直すことができた。

☆ 港湾料金の仕組みと収益力の改善 (スキルアップを計るには必要な知識！)



概要

港湾作業を請け負う上で、その対価としての作業料金が適正であるかどうかで、その作業についての粗利益に大きく影響します。

また、委託先と作業料金について合意できなければ、作業を請け負うことができません。いわば、説得力があり、その生産性に見合った料金でないと、仕事を獲得できないか、できても利益に繋がらない可能性があります。

当セミナーでは、作業生産性に見合った港湾料金の獲得と作業生産性の向上をめざして、作業料金の算定方法を習得します。

- **コース番号** <M02、M10>
- **日時** M02 2024年6月11日(火)～12日(水) 2日間 9:30～16:30
M10 2025年1月14日(火)～15日(水) 2日間 9:30～16:30
- **会場** 港湾職業能力開発短期大学校 横浜校
- **定員** 各コース12名
- **受講料** 7,500円(テキスト代等含む)
- **予定講師** 元 三菱倉庫株式会社 横浜支店長代理
元 金港サービス株式会社 取締役 鹿野 益 男

港運業に従事し、
コンテナターミナルをはじめ港湾作業業務を請け負う
技能・技術者等であって、特に
指導的・中核的役割を担う者
またはその候補者の方
にお勧めです！

カリキュラム内容

- ① 港湾運送事業法における港湾作業料金と港湾運送事業法改正による規制緩和
 - ② 港湾タリフにおける貨物の単位と料金の単価
 - ③ 港湾タリフによる一般料金と革新船などの特認料金、基本料金以外の料金
 - ④ ギャング構成と作業生産性、生産性から見た最適配置、作業原価
 - ⑤ 港湾料金の解説(船内、沿岸、検数、関連作業料金)
 - ⑥ 港湾作業で発生する作業料金形態の説明
 - ⑦ 港湾作業料金の見積もりのデモンストレーション及び演習
 - ⑧ 全体的な講評及び確認・評価
- ※ 港湾運送事業法における実務上の質問等にもご相談に応じます



参加受講者の声！！

- ・見積りを作成するうえで、各工程に対する価値が整理できた。
- ・業務の中で発生する料金は前例にならって設定することが多かったが、タリフに基づき料金を組立てていく事が理解できた。
- ・在来船における作業例の解説は、タリフを理解する上で大変役に立ちました。

☆ 実践貿易実務

(海上輸送を主とした貿易の流れの基盤となる
知識を習得しよう！)



概要

海外取引を行う企業では、商品輸送、保険、代金決済などの業務が複雑に絡み合い、相手国と文化や法制度が異なることからさまざまリスクが潜んでいます。輸出入の流れ、貿易取引・国際物流固有の業務、リスクマネジメントを理解し、貿易・物流業界において指導・教育できる能力を習得します。

- コース番号 <M03、M07>
- 日 時 M03 2024年8月6日(火)～7日(水) 2日間 9:30～16:30
M07 2024年10月2日(水)～3日(木) 2日間 9:30～16:30
- 会 場 港湾職業能力開発短期大学校 横浜校
- 定 員 各コース15名
- 受講料 6,500円(テキスト代等含む)
- 予定講師 元 株式会社 ダイトーコーポレーション
常務取締役 柴原 優 治
港湾カレッジ 講師
奥田美都子 智田幹弥

輸出入取引、国際物流事業の最前線で従事する社員であって、貿易実務の基礎から専門的見地を広める必要のある方にお勧めです！

カリキュラム内容

- ① 貿易実務概要
- ② 売買契約の内容と締結の条件
- ③ 売買契約と代金決済(信用状、D/P、D/A、送金)
- ④ 貨物損害、代金決済とリスクマネジメント
- ⑤ 貿易条件(インコタームズ)の重要性
- ⑥ 物流手段(海上輸送/航空輸送)、国際複合輸送の決定
- ⑦ 貿易書類、英文書類の理解及び作成のポイント
- ⑧ 全体的な講評及び確認・評価



参加受講者の声！！

- ・知識を習得できたことと、後輩への教え方にいつも悩んでいましたが、とても参考になりました。
- ・業務内であいまいだった輸入の流れ、専門用語についての知識が今回のセミナーでハッキリと理解できた。
- ・今まであまり関わってこなかった、荷主、銀行、買い手の行っている業務の流れが分かって今後役に立つと思った。

★ 物流 ABC (活動基準原価計算) による倉庫管理 (物流 ABC が物流管理を変える！)

概要

物流センターにおいて真の物流コスト削減や収益改善を進めるためには、物流センターで行われている各作業のコスト・時間を適切に把握し、問題点を分析した上で、それらに応じた対策を実施することが不可欠です。

このコースでは、グローバルな視点からの最新の物流センターにおける物流単価の低廉化に対応した物流作業の効率化、低コスト化をめざして、物流ABCによる物流活動1つ1つのコスト把握、無駄削減について理解し、物流ABCが提供するデータによる取引先との関係強化と、物流データの分析力、コスト管理について習得します。

- コース番号 <M04>
- 日 時 2024年8月8日(木)～9日(金) 2日間 9:30～16:30
- 会 場 港湾職業能力開発短期大学校 横浜校
- 定 員 10名
- 受講料 8,500円(テキスト代等含む)
- 予定講師 元 いすゞライネックス株式会社 海外事業部長
元 佐川グローバルロジスティクス株式会社 顧問 山 縣 敏 憲

倉庫・物流センターの
企画・開発の業務に従事する
技能・技術者等であって、特に
指導的・中核的な役割を担う
者またはその候補者の方
にお勧めです！



カリキュラム内容

- ① 倉庫から物流センターへ、現代物流センター業務の基本知識、物流センター業務の基本プロセス
- ② 小売業向け物流センターのしくみ、製造業向けの物流センターのしくみ、さまざまな業界の物流センター運営
- ③ 「物流センターは宝の山」、物流コスト管理とは、物流ABCが物流管理を変える
- ④ 物流ABC早わかり入門、物流ABC算定のステップ、物流ABC算定演習、物流ABC活用による作業改善事例、「採算を考えない顧客サービスの是正」への挑戦事例、物流事業者における物流ABC活用事例
- ⑤ 物流ABC算定ソフトの種類、物流ABCの導入・活用の困難を乗り越えるために
- ⑥ 全体的な講評及び確認・評価



参加受講者の声！！

- ・今まで自分達の仕事がいくら位なのか不明確であったが、受講により自分達の仕事の価値が明確になりました。
- ・アクティビティ別原価、単価の算出の仕方が理解できました。
- ・今後の仕事の役に立つ内容なので、受講できて良かった。
- ・仕事を数値として表すことがなかったので、このような知識が得られたことは大変良かったです。

☆ 他法令を絡めたNACCSによる輸出入通関業務の実践 (NACCSシミュレーションを活用し、輸出入 通関業務を幅広く学ぶ！)



概要

輸出入貿易貨物の流れの中で、港湾における通関業務の重要性を深く認識し、キーワードである「適正・迅速」、「安全・信頼」の創出を念頭に、他法令を絡めたNACCSによる輸出入通関業務にかかわる技能の高度化をめざして、今後の通関業務のあり方、非違問題の解決策を習得します。

- コース番号 <M05>
- 日時 2024年8月22日(木)～23日(金) 2日間 9:30～16:30
- 会場 港湾職業能力開発短期大学校 横浜校
- 定員 10名
- 受講料 8,000円(テキスト代等含む)
- 予定講師 港湾カレッジ 講師 智田 幹 弥

港湾を中心とした物流現場に従事する者(海貨業者、倉庫業者、運送事業者、商社、メーカー等)で、特に指導的・中核的な役割を担う者またはその候補者にお勧めです！

カリキュラム内容

- ① 基本5条件、S/I、インボイス、パッキングリスト
- ② 輸出通関の流れと保税制度の変革、輸出申告について、船積及び船積書類の買取
- ③ 輸入通関のパターン、輸入食品通関のポイント、他法令(食品衛生法、食物防疫法、家畜伝染病予防法)、食品衛生法演習、輸入貨物の引取り、保税運送
- ④ NACCSとは、輸入申告から輸入許可まで
- ⑤ 輸出申告から輸出許可まで
- ⑥ 練習問題
- ⑦ 全体的な講評及び確認・評価

参加受講者の声！！



- ・今まで意味を理解せず扱っていた輸入業務の細かい事が解って良かったです。
- ・日々業務に追われて“なぜ”この仕事が必要かを理解できるようになった。
- ・期待以上に講義が面白く、かつ分かりやすい内容でした。
- ・貿易実務検定を受け、講座内容はある程度理解していたが、NACCSの実演やグループワークを通じてより具体的に理解することができました。

☆技能伝承のための部下・後輩指導育成 (自律的な部下を育てる方法をマスターしよう!)



概要

港湾を中心とした物流現場における現場力強化及び技能伝承をめざして、現場改善における多種多様な技術及び部下のモチベーションを高く維持し円滑に業務を進めていくこと、部署全体で対象者の成長をフォローするOJT指導の体制構築等後輩育成のための指導技法を習得します。

- コース番号 <M06>
- 日時 2024年9月12日(木)～13日(金) 2日間 9:30～16:30
- 会場 港湾職業能力開発短期大学校 横浜校
- 定員 10名
- 受講料 8,000円(テキスト代等含む)
- 予定講師 元株式会社 ダイソーコーポレーション
常務取締役 柴原優治

カリキュラム内容

- ① 技能伝承の重要性、人材育成の3本柱
- ② 経営ビジョンと求める人材、育成目的の提示、モチベーション管理
- ③ 継承するノウハウの洗い出し、育成対象者の棚卸、進捗管理と効果測定
- ④ 育成担当者に求められる5つのスキル
- ⑤ コミュニケーション、コーチング、支援的助言
- ⑥ 部下指導育成の課題と育成計画の作成、ハラスメント対策
- ⑦ 全体的な講評及び確認・評価

港湾・物流を中心とした現場の業務を円滑に継承していくための手法や知識を習得するため、特に指導的・中核的な役割を担う者またはその候補者の方にお勧めです!



参加受講者の声!!



- ・部下後輩との接し方の加減について難しく考えていたが、今回のセミナーを通じ、接しやすい環境をこちら側が作ってあげることが大切だと学んだ。
- ・今までこのようなセミナーを受講したことがなかったので非常に良かった。
- ・管理職になったときにどのようなスキルが必要なのか、実際の体験に基づいた話を聞いて参考になった。「教え方」改めて学ぶよい機会となった。今後に生かして行きたい。

☆ヒューマンエラー防止実践手法

(ヒューマンエラーが発生するメカニズムを
知り、予防策を身につけよう！)



概要

現場におけるヒューマンエラーの対応については、事前検討段階の対応、実施段階の対応、原因追及段階の対応、対策段階の対応に分類してポイントを習得します。「誰の責任か」ではなく「どのようにすれば防止できたか」という考えのもと、1人ひとりが何を実践すべきかについて、エラー低減に必要な防止策（現場改善等）の実践力を習得します。

- コース番号 <M08>
- 日時 2024年10月17日(木)～18日(金) 2日間 9:30～16:30
- 会場 港湾職業能力開発短期大学校 横浜校
- 定員 10名
- 受講料 8,000円(テキスト代等含む)
- 予定講師 元 株式会社 ダイソーコーポレーション
常務取締役 柴原 優 治

カリキュラム内容

- ① 現場におけるヒューマンエラー防止活動の重要性について
- ② 様々な事故の実情と世界の動向
- ③ エラーのメカニズム、脳の構造と役割、エラーの深層心理、不注意の発生原因
- ④ 作業現場におけるヒューマンエラーの現れ方、予測に基づく未然防止
- ⑤ 人間性・技能・加齢・環境・人間工学・教育の各々とヒューマンエラー
- ⑥ 事例研究、グループ討議、グループ発表
- ⑦ 各職場におけるヒューマンエラー低減個人テーマ立案
- ⑧ 全体的な講評及び確認・評価

現場において
安全管理や作業管理等の
業務に従事する技能・技術者
等であって、特に指導的・中核
的な役割を担う者またはその
候補者にお勧めです！



参加受講者の声！！



- ・日本と外国における安全の意識の違いや港湾における安全対策を学ぶことができた。
- ・ヒューマンエラーにつながる基本的仕組みがわかり、事務所へ戻り展開し、今後の仕事の向上に役立てられそう。
- ・自分が知らなかった考え方、法則、定義を知ることができ、業務に繋がる知識を得ることができた。

☆ 5 S によるムダ取り・改善の進め方 (作業しやすい職場環境をつくり、安全性を向上させるコツを習得します!)

概要

5 Sとは、「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躰」の頭文字をとったものです。取り組む目的は、作業しやすい職場環境をつくり、作業のバラツキを無くして品質と生産性を高めることです。作業現場で発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。また、5 S改善に取り組むことによる組織力・チーム力の向上の他様々な改善においても役立ちます。

- コース番号 <M09>
- 日 時 2024年11月14日(木)～15日(金) 2日間 9:30～16:30
- 会 場 港湾職業能力開発短期大学校 横浜校
- 定 員 10名
- 受講料 8,000円(テキスト代等含む)
- 予定講師 元 株式会社 ダイソーコーポレーション
常務取締役 柴原 優 治

カリキュラム内容

- ① 企業活動の真の目的、5 S改善、ムダ取りの関係図
- ② 整理・整頓の手順と指導方法
- ③ 清掃・清潔の実践による現場改善の事例
例：船内・沿岸・倉庫における現場改善
- ④ 指導技法を活用した躰の実践
- ⑤ 5 S改善演習、5 Sと見える化の関係
- ⑥ 指導ポイントの整理
- ⑦ 指導展開の要点(事例研究)
- ⑧ 全体的な講評及び確認・評価

5 S活動は全員参加の改善活動であるため全社員が対象となりますが、特に指導的・中核的な役割を担う者またはその候補者にお勧めです!



参加受講者の声!!



- ・伝達・指導ができるような知識が修得できた。
- ・項目に対して裏付けされていて大変分かりやすかった。
- ・5 Sについての詳しい内容や実践方法を知ることができた。安全や事故について考え方を学べた。
- ・分かりやすい講義で話しに引き込まれる感じがした。他者に話したくなるような講義内容もあり、今後に活かせるよう努力したい。

☆ 物流・流通に必要な財務状況改善のノウハウ (コストの見える化による経営の健全化をめざして!)

概要

物流や製造の現場での実務も最終的には収益と切り離して考えることはできません。

表面上の出荷量が増えている場合でも、過剰生産や物流における無駄な動きがあると、経営を圧迫する大きな原因の一つとなることもあり得ます。

当セミナーでは、製造コスト、物流コスト、在庫コスト等の見える化による経営の健全化をめざして、前提となる「もの」と「お金」の関係を明らかにした上で、コストが資金繰りに与える影響を理解し、現場の積み上げによる全体利益向上の手法を習得します。

- コース番号 <M11>
- 日 時 2025年2月12日(水)～13日(木) 2日間 9:30～16:30
- 会 場 港湾職業能力開発短期大学校 横浜校
- 定 員 10名
- 受講料 8,500円(テキスト代等含む)
- 予定講師 港湾カレッジ 講師 小池 慎介

物流業及び製造業や
小売業における物流業務
にて企画・管理に従事する者
であって、特に指導的・中核的
な役割を担う者またはその候
補者の方にお勧めです!



カリキュラム内容

- ① 売上・利益と資金繰り、資金繰りがうまくいかない理由、資金繰りとキャッシュフロー
- ② 在庫の概念、在庫管理の概念、在庫管理のステップ、在庫の種類
- ③ 財務と在庫の関係、在庫が経営・財務に与える影響、在庫に関するコスト管理
- ④ コスト管理の概念、物流コスト管理について、物流ABCについて、現場の実作業に沿った各アクティビティの設定、製造業等における物流工程が前後工程に及ぼす影響の把握
- ⑤ 資金繰り表について、資金繰り表の作成、キャッシュフロー計算書の作成、財務諸表と資金繰りとの関連
- ⑥ 全体的な講評及び確認・評価

参加受講者の声!!



- ・簿記会計の仕組みを知ることにより違う視点から現在の業務を見ることができました。
- ・キャッシュフローの重要性及び物流ABCの落とし穴(部分最適・全体不最適)が良く分かりました。
- ・経理の知識と物流コスト削減の知識について、分かり易い説明をいただき、知識を整理することができました。

お申込みから受講まで

1. お申込み

- ① あらかじめ電話等で、受講を希望されるセミナーコースの申込み状況をご確認ください。
- ② 受講を希望される方は、「能力開発セミナー受講申込書 (P14ページ)」をコピーするか当校ホームページからダウンロードして必要事項をご記入の上、FAX (郵送・持参も可)でお送りください。
(電話による受付はしておりません。)
- ③ 申込みの締め切りは、原則として開講日の2週間前です。ただし、締め切り後も受け入れ可能なコースもありますので、お問い合わせください。

2. 受講決定

- ① 受講の可否については、開講日のおよそ20日前までにご連絡いたします。なお、受講決定者には受講票、受講料振込案内を送付いたします。
- ② 受講希望者が少ない場合には、中止または日程の変更をさせていただくことがあります。

3. 受講料

- ① 開講日の5日前までに、銀行振込により納付をお願いします。
- ② 受講料には、テキスト代等教材費及び消費税が含まれています。

4. 受講当日

- ① 玄関ホールの案内掲示板にて講習場所をご確認の上、直接セミナー会場にお入りください。
- ② 講習時間は、9:30~16:30です。(うち休憩時間12:00~13:00です。)

5. 受講の変更・取消 (キャンセル)

- ① 受講の取り消し (キャンセル) は、必ず開講日の15日前までにお申し出ください。
- ② 受講者の変更は、開催日当日まで可能です。
- ③ 開講日の15日前を過ぎての取消やキャンセルのご連絡がない場合は、受講料をご負担いただきます。

能力開発セミナーに関するQ&A

Q1. 受講を申し込む場合の条件はありますか？

A. 在職中の方や求職中の方等で、業務上のスキルの向上を目指す方であれば、どなたでも申込みできます。

Q2. 受講料の支払い方法は？

A. 現金での支払いはできません。なお、受講料は前払いです。振込手数料はご負担願います。

Q3. 昼食はどうしたらいいですか？

A. 食事は持参するか近隣の店 (バス停「本牧ポートハイツ前」: 本校より徒歩8分) に食堂及びコンビニエンスストアがあります。また、2階の学生ホールが休憩室・昼食場所になります。ドリンク・カップ麺・パンの自動販売機があります。

Q4. セミナー会場に駐車場はありますか？

A. 来客用駐車場がありますが収容台数に限りがありますので、お車での来校を予定される場合は、あらかじめ電話での確認が必要です。

Q5. 受講を証明する書類の発行を受けたいのですが？

A. セミナーの出席時間が、12時間以上かつ総訓練時間の80%以上となる場合は修了証書が交付されます。なお、助成金等の受給に際し、別途証明が必要な場合にはお申し出ください。

Q6. 利用する企業等の都合に合わせて日程や内容等を設定できますか？

A. 受講人員が1コース5名程度で総訓練時間が12時間以上 (1日6時間として2日間以上) の場合は、開催日 (平日・休日) や日数、訓練時間数、受講者数、開催場所等を利用される企業様の人材育成のご要望に沿った形でカリキュラムをカスタマイズしたオーダーメイド型のセミナーを設定することができます。社員教育等をお考えの方は、お気軽にお問い合わせください。

生産性向上支援訓練のご案内

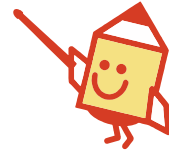
生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

・生産性向上支援訓練 3つのポイント

1. 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！
 - ・生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全131コース（'23.11月現在））
2. 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！
 - ・自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します）
 - ・実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は4～30時間で設定）
 - ※ 従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています。
3. 受講しやすい料金設定！
 - ・受講料は1人あたり2,200円～6,600円（税込）
 - ・条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能

生産性向上支援訓練の受講に関するお問い合わせ・お申し込み先

〒241-0824 神奈川県横浜市旭区南希望が丘78番地
 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
 関東職業能力開発促進センター（ポリテクセンター関東）
 生産性センター業務課
 TEL:045-391-2819 FAX:045-391-9699

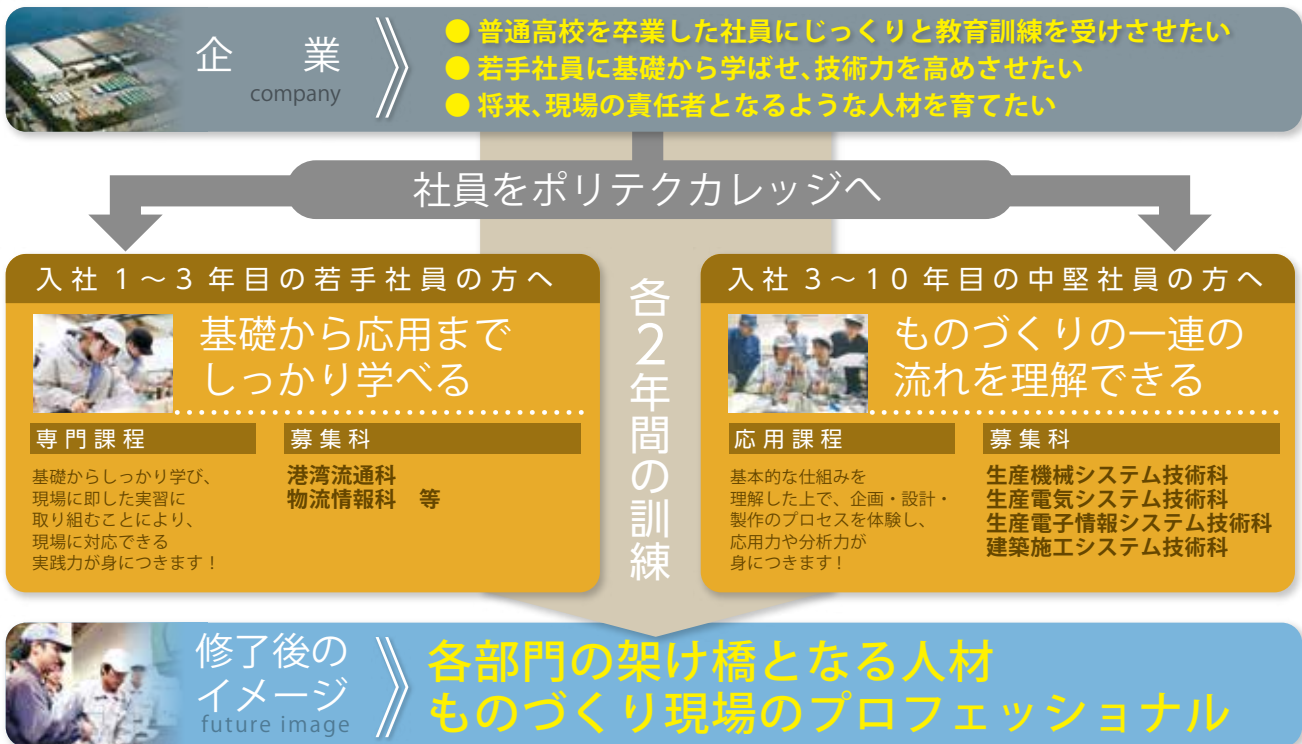


ポリテク関東

検索

事業主推薦制度のご案内

事業主推薦制度利用の流れ



能力開発セミナー詳細情報の検索方法

能力開発セミナーのコースの詳細情報は、各施設のホームページにて確認できます。

ここでは、全国から収集した在職者向けの情報から気になるコースの内容や実施時期、会場をまとめて検索することができます。

当機構で実施している能力開発コースを“コース名”、“能力開発分野”“都道府県”で検索でき、必要な能力開発コースの“コース概要”“日程”“受講料”“実施している機関の概要”などの情報を調べることができます。

※各コースの詳細、お申込みについては実施機関にお問い合わせください。

https://noukai.tetras.uitec.jeed.go.jp/wp5/wp5_1.php

能力開発コース情報

検索



QRコード

コース名 (キーワード検索)

入力: あなたが受講したいと思っている専門分野、技能等の用語を入力しても検索できます。
例) 金型、CAE、マイコン、画像処理、電気、建築、システム開発、...

コースの開催地 (2種類の検索方法があります)

方法その1
都道府県別選択 (複数選択できます。)

| | | | | |
|-----------------------------|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 九州 | <input type="checkbox"/> 中国 | <input type="checkbox"/> 近畿 | <input type="checkbox"/> 北陸 | <input type="checkbox"/> 関東 |
| <input type="checkbox"/> 佐賀 | <input type="checkbox"/> 福岡 | <input type="checkbox"/> 熊本 | <input type="checkbox"/> 大分 | <input type="checkbox"/> 長崎 |
| <input type="checkbox"/> 宮崎 | <input type="checkbox"/> 鹿児島 | <input type="checkbox"/> 徳島 | <input type="checkbox"/> 香川 | <input type="checkbox"/> 高松 |
| <input type="checkbox"/> 愛媛 | <input type="checkbox"/> 高知 | <input type="checkbox"/> 徳島 | <input type="checkbox"/> 香川 | <input type="checkbox"/> 高松 |
| <input type="checkbox"/> 福岡 | <input type="checkbox"/> 熊本 | <input type="checkbox"/> 大分 | <input type="checkbox"/> 長崎 | <input type="checkbox"/> 佐賀 |
| <input type="checkbox"/> 宮崎 | <input type="checkbox"/> 鹿児島 | <input type="checkbox"/> 徳島 | <input type="checkbox"/> 香川 | <input type="checkbox"/> 高松 |
| <input type="checkbox"/> 愛媛 | <input type="checkbox"/> 高知 | <input type="checkbox"/> 徳島 | <input type="checkbox"/> 香川 | <input type="checkbox"/> 高松 |

方法その2
区市町村名入力: 都道府県別選択にない市区町村名などを入力してください。
例) 札幌、仙台、横浜、川崎、名古屋、神戸、北九州、新潟、渋谷...

【利用上の注意】

公開されている情報は、各能力開発・教育機関から登録された内容に基づき掲載しています。

本データベースは、随時データの更新を行っておりますが、必ずしも利用時点で最新情報ではない場合があります。

本データベース情報を営利、営業等を目的に無断で使用することを禁止します。

高齢・障害・求職者雇用支援機構は、この検索サービスに起因する一切の損害・不利益等について責任を負いません。利用者の責任においてご利用ください。

能力開発セミナー受講申込書

港湾職業能力開発短期大学校横浜校
【申込先】 F A X 045-623-7171
T E L 045-621-5932

港湾職業能力開発短期大学校横浜校長 殿

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件（ある場合のみ）を確認の上、申込みます。

| コースNo. | 受講コース名 | コース開始日 | ふりがな | 性別 | 就業状況 (該当に○印)【※1】 訓練に関する経験・技能等【※2】 | | |
|-------------------------------------|---|--------|----------|--------------------------------------|--|-------|--|
| | | | 受講者氏名 | 生年月日(西暦) | | | |
| M 02 | <記入例> 港湾料金の仕組みと収益力の改善 | 6/11 | こうわん かいと | <input checked="" type="radio"/> 男・女 | ①正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等) 貿易事務業務 3年 | | |
| | | | 港湾 海翔 | 1998・11・7 | | | |
| M | | / | | 男・女 . | 1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等) | | |
| M | | / | | 男・女 . | 1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等) | | |
| M | | / | | 男・女 . | 1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等) | | |
| M | | / | | 男・女 . | 1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等) | | |
| M | | / | | 男・女 . | 1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等) | | |
| 貴社名 | | | | | | | |
| 担当者 及び 連絡先 | ふりがな | | | 所属部署 役職 | | | |
| | 氏名 | | | | | | |
| | T E L | | | | | F A X | |
| | メールアドレス | | | | | | |
| 所在地 (個人での申込 は住所を記載 してください) | 〒 | | | | 業種 | | |
| 従業員数 (該当に○印) | A.1~29、 B.30~99、 C.100~299 D.300~499 E.500~999 F.1,000人以上 | | | | | | |
| 受講区分 (該当に○印) | 1. 会社からの指示による受講 【※3】 | | | 2. 個人での自己受講 | | | |

(注) 受講の取り消しは、必ず開講日の15日前までをお願いします。

- ※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※2 セミナーを進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください。(例:貿易事務業務に約3年間従事)
- ※3 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。

(注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

当機構の保有個人情報保護方針、利用目的

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
- ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。 希望する 希望しない

案内図



【交通】

①JR横浜駅東口またはJR桜木町駅から

JR横浜駅東口(1番のりば)、またはJR桜木町駅(1番のりば)から市営バス26系統「海づり棧橋」または「港湾カレッジ」行き乗車(乗車時間約40分)、「港湾カレッジ前」下車

②JR根岸駅前から

JR根岸駅前から市営バス7番のりば97系統または10番のりば54系統全行き先の市営バス乗車(乗車時間約15分)「日産本牧専用埠頭」下車、徒歩7分(ただし、54系統「本牧車庫前」行きを除く)

③みなとみらい線 元町・中華街駅から

みなとみらい線「元町・中華街駅」下車、徒歩5分、①の系統の市営バス「山下橋」または「マリンタワー前」バス停より乗車(乗車時間約15分)、「港湾カレッジ前」下車

セミナーに関するご質問等は下記までお問い合わせください

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川支部
港湾職業能力開発短期大学校横浜校

学務課

〒231-0811 横浜市中区本牧ふ頭1番地

TEL. **045-621-5932**

FAX. 045-623-7171

<https://www3.jeed.go.jp/kanagawa/college/>

港湾カレッジ

検索



YOKOHAMA HARBOR COLLEGE